

緑園連合 News

2023年4月15日 vol.52

発行 緑園連合自治会
 発行責任者 貝沼 貞夫
 編集責任者 小松 貴聡

祝 相鉄・東急直通線開業 いずみ野線エリア・緑園地区の活性化に期待！

相鉄新横浜線(羽沢横浜国大駅～新横浜駅)と東急新横浜線(新横浜駅～日吉駅)が3月18日(土)に開業しました。相鉄いずみ野線から東急東横線方面への直通運転がスタートしたことで、緑園地区にとっても、新横浜、東京方面への利便性が高まりました。

今号では、開業に関連したさまざまな情報をお届けしたいと思います。

◇◇ オープニングセレモニーが開催されました ◇◇

3月18日(土)、オープニングセレモニーが新横浜駅交通広場にて盛大に開催されました。セレモニーには相模鉄道・東急電鉄・JR東海・JR東日本・横浜市交通局5社局の駅長、相模鉄道・東急電鉄のキャラクター及び京都舞妓によるグリーティングが行われ、舞台を取り囲んだ多くの来客、報道関係者を含めお祝いムードに包まれていました。



◇◇ 「いずみ野線と泉区講座」が開催されました ◇◇

2月16日(木)、泉区民文化センターテアトルフォンテ主催「いずみ野線と泉区講座」が同フォンテ・ホールにて開催されました。3月18日(土)に相鉄・東急直通線の運行がスタートするのを機に、相鉄グループや泉区にとって期待されるこれからの展望し、地域や、泉区民に広く共有化を図るのが主な狙いです。

講座の第1部では相模鉄道(株)の古瀬 円専務が登壇し相模鉄道やいずみ野線の歴史や東急線との相互直通運転中心に講演されました。

第2部のパネルディスカッションではテアトルフォンテの佐藤智弘館長、泉区役所深川敦子区長、緑園連合自治会貝沼貞夫会長が登壇。それぞれの立場から、いずみの線や今回の直通線の開通に因んださまざまな話題が提供され、大いに盛り上がりました。



舞台全景



貝沼会長

◇◇ 「相互直通運転による相鉄沿線の活性化について」講演会報告 ◇◇

緑園地区活性化委員会 タスカル部会

2月12日(日)、タスカル部会主催講演会が、緑園地域交流センターにて開催されました。講師は相鉄ホールディングス(株)経営戦略室事業創造担当課長 筒井和貴氏です。

相鉄・JR直通線に続き、本年3月18日からいよいよ東急線とも相互直通運転が開始されます。今回の講演会では、これを相鉄線の活性化の大きな契機と捉え、相鉄ホールディングスが行ってきた様々な取り組みについて紹介いただきました。

当日は、多くの住民の方々が出席、熱心に、講師の説明に、聴き入っていました。



会場全景



講演する筒井課長

◇◇ 「相鉄線・東急線 清掃でもつながるキャンペーン」実施報告 ◇◇

緑園地区環境事業推進委員会

資源循環局及び健康福祉局は、相鉄・東急直通線の開業日である3月18日を直前に控え、区民・事業者・区役所が協働して市内にある相鉄線(いずみ野線含む)、東急東横線の駅にて、歩きたばこ、ポイ捨て、受動喫煙の防止の呼び掛けや清掃啓発キャンペーンを市内の8駅で実施すると発表しました。この「相鉄線・東急線 清掃でもつながるキャンペーン」が、緑園都市駅前では3月1日(水)に開催されました。

当日は、9:00より、駅前交番前広場を会場としてセレモニーが行われ、全員で記念撮影の後に、啓発活動や清掃活動が行われました。参加団体一覧(順不同)；

団体名	参加者人数	計
フェリス学院大学		2
相模鉄道(株)		4
緑園連合自治会	貝沼会長	1
緑園花と緑の会(RCA)	菅野代表ほか	11
泉区環境事業推進委員連絡協議会	(緑園4 中川1 新橋1)	6
泉区保健活動推進員		1
健康福祉局		1
資源循環局		4
資源循環局泉事務所		8
泉区福祉保健課		2
泉区地域振興課		3
計		43



◇◇ 緑園新春マラソン2023開催報告 ◇◇

2月4日(土)、緑園連合自治会主催、RCA他計6団体後援の緑園新春マラソン2023が緑園学園校庭及び緑園5丁目・4丁目道路を会場・コースとして開催されました。当日は朝から好天に恵まれたことも味方し多くの参加者が集い、にぎやかな大会となりました。

競技は小学生低学年の部、小学生高学年の部、一般の部に分かれて順にスタートし、決められたそれぞれの距離を走り、速さを競いました。小学生低学年の部、同高学年の部、一般の部は男女各40歳未満、40歳以上に分かれて上位入賞者に記念品が贈られました。

参加者や、見学者に温かいおしるこやコーンポタージュがふるまわれました。会場を提供いただいた緑園学園(野口校長先生)に感謝申し上げます。



受付風景



開会式で挨拶する野口校長



スタート風景



街中を走る参加者



校庭を走る参加者



表彰式



飲み物サービス



泉交通安全協会の皆さん

— 緑園学園関連情報 連載その4 —

本誌では、昨年4月1日に開校しました横浜市立義務教育学校緑園学園関連のさまざまな情報を、連載の形で皆様にお伝えしています。今号では、開校後1年経過した学校の様子や地域の活動についてお伝えします。

◇◇ 「緑園学園通学路にかかる改善事項」について続報 ◇◇

昨年11月24日開催された緑園学園スクールゾーン対策協議会において、5件の改善提案が提出されました。その回答についてお知らせいたします。

- ① 西門前に「車止め」の設置と右折進入禁止・・・車止めの設置予定位置は、教育委員会の土地であり、今後、双方で検討。右折進入禁止は、現時点では対応しない。
- ② 緑園3丁目35 T字路 通学時間帯の車両侵入禁止及びスクールゾーン標識や路面標示の設置・・・進入禁止は、地元住民の総意が必要なため、今回は設置しない。電柱巻き標識は既に設置済み、要望箇所付近に「スクールゾーン」標示の新設を予定
- ③ 緑園学園正門前信号機の設置・・・信号機設置は交通量が条件を満たしておらず困難。代替策として嵩上げ工事（ハンプの設置）を、泉土木事務所が施工済み。
- ④ 泉区新橋町1347-42前 横断歩道の塗り直し・・・順次対応します。
- ⑤ 路面標示の補修（塗り直し）、グリーンベルトの設置など（5か所）・・・路面標示の補修は順次対応、ダイヤモンドは廃止方向のため補修しない。電柱幕は古いものは撤去してください。新たに、壁などに設置は可能ですが、所有者の同意が必要です。グリーンベルトは順次対応。交差点部の街路樹は、剪定します。



緑園学園正門前



2丁目線路西側道路

◇◇ 緑園学園2年生による野菜づくり学習支援報告 ◇◇

緑園地区活性化委員会 農業学習支援部会

令和4年度の主な活動は、春季のジャガイモ栽培及び秋季のダイコン栽培です。いずれも緑園学園の2年生による野菜づくりの体験学習支援活動です。その活動記録を下表にまとめてお示します。

栽培品目	活動内容	年月日	参加者
ジャガイモ	植え付け	R4. 3月 5日	地域の協力者
	芽かき・追肥・土寄せ	R4. 4月 25日	地域の協力者、緑園学園2年生
	第2回 追肥・土寄せ	R4. 5月 4日	地域の協力者
	収穫	R4. 6月 8日	地域の協力者、緑園学園2年生
ダイコン	種まき	R4. 9月 14日	地域の協力者、緑園学園2年生
	間引き	R4. 10月 11日	地域の協力者、緑園学園2年生
	第2回 追肥・土寄せ	R4. 10月 20日	地域の協力者
	収穫	R4. 12月 12日	地域の協力者、緑園学園2年生
ジャガイモ	植え付け	R5. 3月 3日	地域の協力者、緑園学園2年生
	芽かき・追肥・土寄せ	R5. 4月 24日（予定）	地域の協力者、緑園学園2年生



ダイコンの種まき（R4）



ダイコンの収穫（R4）



ジャガイモの植え付け（R5）

◇◇ 緑園学園 開校後1年経過 近況報告 ◇◇

緑園学園として初めての後期課程卒業証書授与式、前期課程修了証書授与式及び第2回入学式のもようについて、丹野一郎副校長にご寄稿いただきましたので掲載させていただきます。

☆後期課程第1回卒業証書授与式

3月8日に、緑園学園として記念すべき第1回目の卒業式が行われました。厳かな雰囲気の中、式が進みました。

「卒業生代表のことば」の際に、卒業生全員で「群青」「いのちの歌」の2曲を合唱しました。9年生の成長と卒業への思いが感じられる感動的な歌声でした。式の最後には完成した校歌を合唱することができました。

それぞれの進路に進む卒業生の、更なる飛躍を期待しています。



☆前期課程第1回終了証書授与式

3月17日に、緑園学園として記念すべき第1回目の修了証書授与式が行われました。

修了証書授与式の前に行われた、「進級をお祝いする会」では、1～8年生みんなで6年生をお祝いしました。

後期課程に進級する子どもたち、他の学校へ進学する子どもたちと、進む道はそれぞれですが、緑園学園最初の修了生としての誇りをもって、これからも様々な活動に挑戦して欲しいです。



☆入学式

4月7日に、入学式が行われました。保護者の皆様や来賓の皆様にご温かく見守られながら、125名の1年生が、新たに緑園学園の仲間となりました。

校長先生の話をしっかりと聞いて、校長先生の問いかけにも元気よく「はい！」と返事をする事ができました。

分からないことがあっても、9年生までのおにいさんおねえさん、先生たちが助けてくれます。これから、いろいろな学習や行事を楽しみながら経験して欲しいです。



◇◇ 緑園連合自治会総会開催予定について ◇◇

本年度の連合自治会総会は、5月20日(土)に開催予定です。総会は、各自治会から選出された82名の代議員による総会となります。

編集後記

今号は、いずみ野線エリアの活性化が期待される、相鉄・東急直通線開業を特集しました。今年度は、アフターコロナとしての地域イベントの在り方も見直しつつ、緑園地区を盛り上げていきましょう。次号は7月15日発行予定です。

【編集委員】貝沼貞夫、小松貴聡、長谷川幹夫、田谷善宏、鈴木英範、森田伸一、飯塚智明